

シンポジウム・ワークショップ

書を持って街に出よう

学際教育とゼネラリスト養成

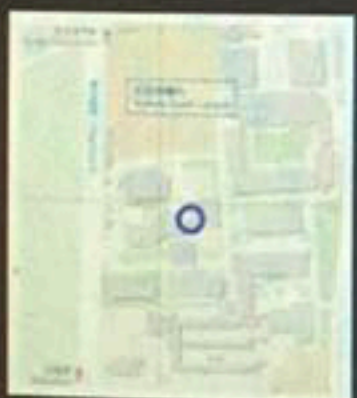
毎年恒例の同窓会企画。今回は、正課外の活動で学問を盛り上げてきた総人、人間の卒業生をゲストスピーカーに迎えて、シンポジウム・ワークショップを開催いたします。「大学で学ぶか、大学の外で学ぶか」「専門外や一般の人々に研究を語るにはどのような力が求められるか」というテーマで、ご来場のみなさまと一緒に議論を深めたいと思います。



6月18日(土)

於 大学院人間・環境学研究所 地下大講義室

- 13:30 開会。企画趣旨説明：大倉得史（京都大学大学院准教授）
- 13:35 発表① 京都アカデミアの活動紹介：
百木 漢（立命館大学非常勤講師）
- 13:50 発表② エコール・下東山 京都大学大学院若き研究者グループ
の事例から：谷 美奈（帝塚山大学准教授）
- 14:05 発表のまとめと問題提起：
渡邊 浩一（大阪経済法科大学准教授）
- 14:20 グループに分かれてテーマ・ディスカッション
- 15:15 各グループ発表・意見交換
- 15:30 閉会。懇親会へ。



懇親会のご案内

イベント後に懇親会を行います。ぜひお越しください。

時 間： 15:30-17:00

場 所： 人間・環境学研究所棟 玄関ビロティー

会 費： 一般/卒業生 2,000 円、在学生 500 円

※ただし、在学期間中の会費を納入した方は無料。新入生は振込受領証をお持ちください。

